

東日本メンズフィットモデルオープン大会用ルール

● 進行

【ラウンドⅠ】

クラシックフィジークのパンツでメンズフィジークと同じクォーターターンを行います。全員でクォーターターンした後、比較審査をして順位付けを行います。

【ラウンドⅡ】

まずⅠウォークを行います。（詳細は下記参照）

その後、全員でメンズフィジークと同じクォーターターンを行います。

但し、バックポーズは取りません。

【表彰式】

● コスチューム

【ラウンドⅠ】

コスチューム：クラシックフィジークのショートパンツを着用の事。

素足である事。

結婚指輪以外のアクセサリーの装着は認めません。

【ラウンドⅡ】

コスチューム：フィット感（体のラインがわかる）のあるジャケットを

ボタンを外した状態で着用の事。

ボトムはフルレングスでタイトなジーンズパンツ、

または、タイトなスラックス着用の事。また素足であること。

結婚指輪以外のアクセサリーの装着は認めません。

● ポーズ

【ラウンドⅠ】

メンズフィジークのクォーターターンを行います。



【ラウンドⅡ】

I ウォーク：舞台袖から中央に向かって歩き、目印の所で正面に向きワンポーズ。

そのまま前方に進みフロントポーズ。続いてサイドポーズ。挨拶ポーズをしたのち、

舞台誘導の係に従い舞台横に並びます。（下図を参照。）

ポケットに手を入れる、腰に手を当てる、裏地部分を見せる、ジャケットを翻す等、

ジャケットを自由に使ってパフォーマンスしてください。

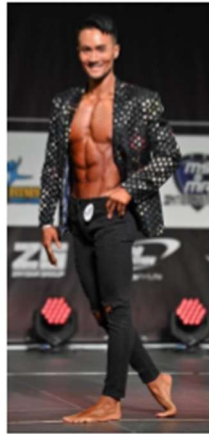
6 人が出揃った所で誘導係に従い舞台前方に並び、クォーターターンを行います。

但し、バックポーズは行いません。

フロントポジション ➡ 右サイドポーズ ➡ ハーフターン（180°方向転換）して

左サイドポーズ ➡ フロントポジションの順で行います。

フロントポジションは、ジャケットを手で払い、腹筋が見えるように取ります。（下の写真を参照。）



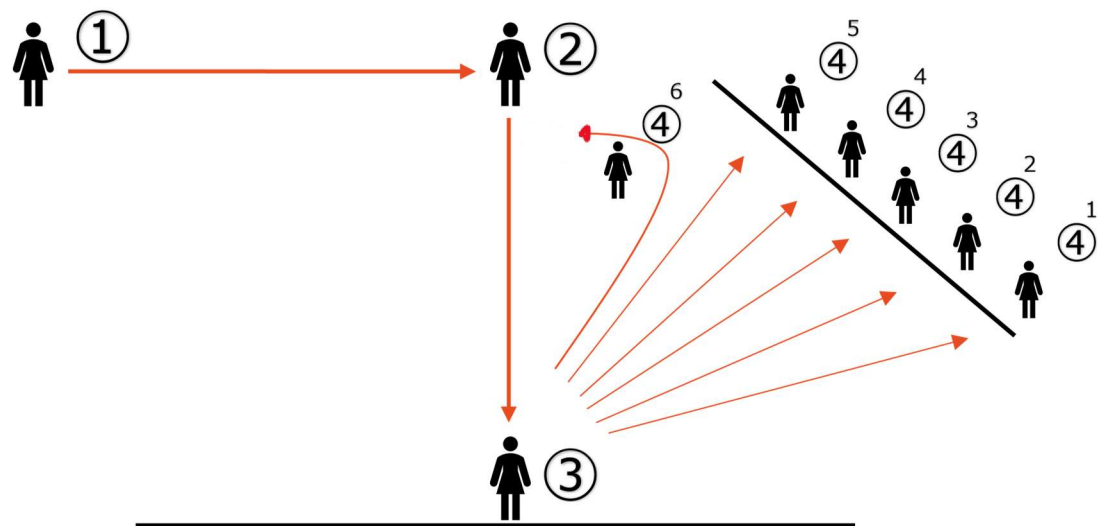
左から フロントポジション サイドポーズ

●審査基準

- ・ ステージに出た瞬間から審査されています。歩き方もエレガントに、且つ、颯爽と歩いてください。
- ・ ジャケットが似合う程度にバランスよく筋肉が発達しているかを見られます。過度に筋肉がついていても、また痩せていると捉えられる体でも評価されません。
- ・ 余分な脂肪があってもはいけませんが、血管が浮いていたり、ストリーションが出るほど絞れている事はメンズフィットモデルのカテゴリーでは求められていません。
- ・ 髪型、肌の張りの良さや肌の色、爽やかでリラックスした笑顔、ジャケットの着こなしとステージング、また、ジャケット・パンツが本人とマッチしているか等を含めてトータルパッケージで評価されます。また、健康的でエレガントでなければいけません。
- ・ アスリートである以上、フェアプレイ精神に乗っ取ってなければいけません。

※ カラーリングについては、JBBF の規定通りです。

I ウォーク



I ウォークでは、ウォーキング→ポーズ→移動までの一連の流れを審査されます

- ① から②の方向へ移動
- ② 正面に向きを変え軽くワンポーズをとって③へ移動
- ③ フロントポーズ→右サイドポーズ→左サイドポーズの後、挨拶ポーズをして④の方向へスムーズに移動